耳や言葉の不自由な方が外出先で電話をご利用いただく際のコミュニケーションツール

「電話お願い手帳」(平成24年版)の発行および寄贈について

~昭和58年に発行以来、毎年発行し今年で30年目となります~

NTT西日本京都支店(支店長:東田盛 正治)では、CSR活動の一環として、平成24年版「電話お願い手帳」2,870冊および「ふれあい速達便」3,480冊を、京都府内の各市町様、京都府立聾学校様などに、12月20日から順次配布します。

また、弊社の三条ショールーム、宇治"光"ふれあいステーション、京丹後ふれあいステーションにおいても配布するとともにダイエー様、セブン&アイ・ホールディングス様、イオングループ様にご協力をいただき、各店舗にて配布します。

「電話お願い手帳」

耳や言葉の不自由な方が、外出先で電話連絡等を行う際に、用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするコミュニケーションツールとしてご利用いただくものです。

昭和58年に千葉県流山電報電話局(当時)に寄せられたお客様のご要望をヒントに発行して以来、毎年内容を充実させながら継続して発行し、今年で30年目となります。

本手帳には、電話に関するお問い合わせ等の案内や、災害・緊急時に役立つ「災害用伝言ダイヤル(171)」「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」の情報等を掲載しています。

また、手帳本体にはリサイクルペーパーを使用するなど、地球環境にも配慮し作成しております。

「ふれあい速達便」

耳や言葉の不自由な方のコミュニケーション手段として、ファクスを簡単にご利用いただくためのファクス送信用紙です。

今回、平成24年版の発行にあたり、平成23年12月20日(火)に、京都市役所にて寄贈式を行います。詳細については、以下のとおりです。

■ 寄贈式について

1. 寄贈日時 : 平成23年12月20日(火) 午前10時

2. 寄贈先 : 京都市 保健福祉局 保健福祉部

障害保健福祉担当部長 瀧本 章 様

3. 寄贈場所 : 京都市 保健福祉局 保健福祉部障害保健福祉課

(京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地)

4. 寄贈部数 : 「電話お願い手帳」980冊、「ふれあい速達便」1,985冊

ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。 最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。